

ご挨拶

財団法人愛媛県体育協会会長 大 亀 孝 裕

「草茂み ベースボールの 道白し」

これは近代俳句の改革者、正岡子規の句であります。愛媛県体育協会では、正岡子規が野球殿堂入りをしたことを記念して平成十四年に「えひめスポーツ俳句大賞」を創設いたしました。関係の方々のお力添えにより本年で六回目を迎えることができましたことを心から感謝申し上げます。この「スポーツ俳句大賞」は、スポーツに接して得られる感動やときめき、共感を俳句に詠み込むことによりスポーツへの関心を高めていただくとともに、スポーツと文化の融合を目指すものとしてスタートいたしました。当初から私どもの予想を上回る応募があり、誠に喜ばしい限りであります。

今回応募いただいた俳句は、一般の部で二千二百六十三句、ジュニアの部で二千六百六十七句、ハイブリッド（写真俳句）部門は六十七点となりました。地域的には全国四十都道府県から応募があり、愛媛から全国に向けての情報発信という意味で、観光面の効果も期待できる広がりをもってきております。また、昨年から優秀句に対しては報道関係賞を贈呈いただいたほか、道後・有名旅館からはペア宿泊券、有名菓子舗からは松山銘菓を提供していただいております。これは、関係各社のご協力の賜物であり、改めて心から感謝申し上げます。

毎年のことではありますが「えひめスポーツ俳句大賞」に投句されました作品はいずれも甲乙つけがたく、審査員の先生方のご苦勞が拝察されます。そういった中で、見事、賞に輝かれました皆様方に心から敬意を表し、お祝い申し上げます。これを機に、全国のスポーツファンおよび俳句や写真俳句愛好者の皆様には、俳句王国・愛媛発の「スポーツ俳句」を楽しんでいただきますとともに、いろいろなスポーツの現場に足を運ばれて躍動感あふれる作品をお寄せいただきたいと思います。

最後になりましたが、愛媛県俳句協会をはじめ共催・協賛・後援をいただきました報道各社・団体・企業等におかれましては、今後とも「えひめスポーツ俳句大賞」への温かいご支援、ご協力を賜りますようお願いいたしましてご挨拶いたします。